

情報ファイル

◆じゅくく資産運用セミナー 十六銀行が2月1日から、岐阜、愛知両県の延べ35会場で開催。また、3月10日には大和総研のチーフエコノミスト熊谷亮丸氏が講演する資産運用セミナーを岐阜、名古屋の両会場で開催する。

同行が扱う投資信託の運用状況や投資環境の説明のほか、「少額投資非課税制度(NISA)」などについて情報提供する。

の岐阜会場は岐阜市橋本町のじゅくくプラザで午前10時30分から、名古屋会場は名古屋市中村区名駅のミッドランドスクエアのミッドランドホールで午後3時から。熊谷氏による「世界経済の潮流と日本経済の展望」、大和住銀投信投資顧問による「お金の色分けと投資信託の選び方」の講演がある。両会場とも定員200人。

いずれも参加費無料。申し込み締め切りは各開催日の2日前。詳細な日程や会場、定員などの問い合わせはフリーダイヤル(0120)508616。

◆事故対応セミナー

あいおいニッセイ同和損害保険岐阜支店(岐阜市徹明通)は、介護施設管理者向け事故対応セミナーを同市橋本町のハート



フルスクリーンGで開いた写真。

岐阜商工信用組合との共催。介護事業関係者ら約95人が参加。安全な介護(東京都)の山田滋代表が講師を務め、転倒や誤えん事故などの事例を紹介しながら、トラブルの原因や防止策のほか、管理者の役割などを伝えた。

◆Vドラッグ新店舗

バローグループでドラッグストアを展開する中部薬品は28日、大垣市寺内町に「Vドラッグ寺内店」を開業した。写真をオープンする。鉄骨造2階建てで売り場面積960平方メートル。同市では4店舗目。中部薬品の事業所数は296、グループ全体では685となる。

